

☆令和6年度のボランティア、スタート!☆

今年度は、コロナ感染症前の状況に戻り、地域活動や大きな行事が活発に実施され、ボランティア活動の募集も前年度よりも増えてきています。

今回の「ボラ☆ステだより」は、令和6年3月から5月に実施されたボランティア活動に参加したみなさんの感想文を中心にまとめました。

昨年度末に4月以降のボランティア参加者募集を始めましたが、青少年のボランティアへ向かう意識は高く、どのボランティア活動も募集開始後数日でほぼ定員に達し、その後連絡してくる参加希望者を受け入れることが出来ないという状況が続いています。また、主催者から新たな活動の申込があったり、イベントの参加者が多くボランティア募集定員の増員の連絡があったりします。日々、状況が変わりますので、小まめに青少年ボランティアステーションのホームページを確認してください。我々スタッフ一同は、青少年の活動意欲を満たすことができるように参加できるボランティア活動の充実に努めていきたいと思っております。

☆ボランティア活動に参加しませんか☆

多くの青少年にボランティア活動に参加して、その楽しさや素晴らしさを知ってもらうため、年間を通じて、多くのボランティア活動をチラシや青少年ボランティアステーションのホームページ（HP）で活動内容を紹介しています。

【申し込み方法について】

- ① 電子メール（右下のQRコードなどから、当ステーションのHPに入り受付フォームで）
- ② 電話（093-871-0330）
- ③ FAX（093-871-0370）
- ④ 来所（右記のアクセス地図を参照）
上記のいずれかの方法で、活動名や住所、氏名等をお伝え頂き申し込んでください。詳しくはHPでご確認ください。ご不明な点は、当ステーションにお尋ねください。



【開所日】 火～金曜 8:30-19:00
土 8:30-17:00
【休所日】 日曜・月曜・祝日
(月曜が祝日の場合は翌日も休所)

ボランティアの募集状況や実施状況を見たい方は、右記のQRコードを読み取って当ステーションのホームページにアクセスしてください。参加者を募集しているボランティア一覧や募集チラシ、申込状況等が掲載されています。



【HPのQRコード】

☆ボランティア募集を依頼される団体の方へのお願い☆

ボランティア募集の相談依頼は、できるだけ早めをお願いします。

各団体から依頼のあったボランティア募集は、学校（高校や大学、専門学校）等に3ヵ月分の募集チラシをまとめて郵送します。例えば、10月～12月分ボランティアの場合、募集チラシは通常9月上旬に発送します。よって、各団体からの依頼（10月～12月分）は、募集チラシの作成や起案の関係で8月中旬までにいただく必要があります。（間に合わない場合は、HPだけの紹介になります）

また、都合上、ご依頼されても対応できない場合があります。初めてのときは、まず電話でご相談ください。

青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります!

ボラ☆ステ No.64



タイケン 駅長

ンティア

ーション

☆青少年ボランティアステーション☆

現在の自分

輝く未来の自分へ

令和6年6月発行
北九州市子ども家庭局こども若者育成課
青少年ボランティアステーション

〒804-0067
北九州市戸畑区汐井町1番6号
ウェルとばた3階

TEL: 093-871-0330
FAX: 093-871-0370

【メールアドレス】
youth_volunteer_station
@city.kitakyushu.lg.jp

～ ボランティア体験がキミの未来を創る!～

新たな人との出会いがある
新たな自分との出会いがある
そこで、自分にとって新たな未来への風が吹く
さあ、ボランティアで輝く未来の自分へ



【われら海岸探偵団】



【平成竹取伝説】



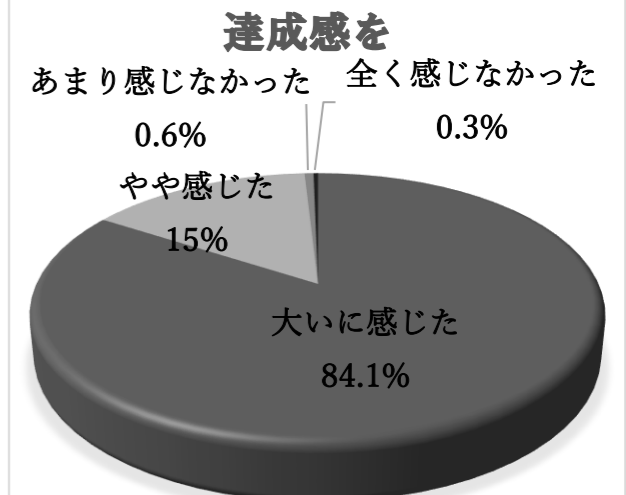
【藍島清掃団】

令和5年度の活動の様子です。このボランティアに参加したからこそ出会える・参加しないと出会えない人がいます。そして、貴重な経験があります。

令和5年度に、参加したボランティアの青少年に活動の達成感（満足感を含む）について尋ねてみました。その結果が右のグラフです。

ボランティア活動に参加し、そのほとんどが、達成感を感じていることが分かります。ボランティア活動の中で、活動の意義や自分の能力の向上に繋がることなどに気付くことは、きっと自ら未来を切り拓いていく力を培っていくことにつながるといえます。

本ステーションを積極的に活用していただき、ボランティアを体験し、新たな人、新たな自分に出会ってください。



☆ 3月～5月に行われたボランティア ☆

3月から5月の間に、活動のあったボランティアに参加した青少年の感想文です。活動の意義を踏まえ、みんなで協力して活動することができたことがよく分かります。また、小学生の「春のボランティア体験」は、昨年「夏のボランティア体験」のうち、荒天のため中止となった活動を春休みに実施しました。

《春のボランティア体験（小学生）》

ポニー飼育体験 3/28(木)

～若松区 グリーンパーク

○ 今回の馬小屋の清掃では、フォークという道具と竹ぼうきを使って清掃しました。最初、馬小屋に入った時は、においが少し臭かったけど、清掃している間に慣れました。フォークを使って清掃していると重くて使いにくかったけど、段々コツをつかんで、できました。ポニーのひまわりちゃんのブラッシングとひづめの手入れでは、馬の耳が後ろに向いていると少し機嫌が悪いということが分かりました。

【本城小学校 5年】



カヤネズミの巣調査 3/28(木)

～若松区 響灘ビオトープ

○ 初めてビオトープのボランティア活動に行っただけで楽しかったです。カヤネズミの巣を観察してみると、丸くて小さくて驚きました。実際に探した時は、小さくて茶色だったので、見つけることはできなかったけど、絶滅の恐れがあるカヤネズミの巣を見ることができて良かったです。

そして、雨が降る前に活動できたことも良かったなと思いました。

【鳴水小学校 5年】



《一般ボランティア》

祝町ニコニコまつり 3/2(土)

～八幡東区 祝町市民センター

○ 私は最初に抽選券を渡す係でした。最初は、渡す時とても緊張して声をかけられませんでした。市民センターの人から「お昼から抽選会があります。」と教えていただいて、少しずつ声をかけることができました。学生ボランティアは、私を含め3人しかいなかったの、抽選券を配り終えたら他の人の活動を手伝うことができました。人見知りな私が一人一人に声をかけるのは緊張したけど、最後までやり遂げることができたので良かったです。【折尾愛真高校1年】



北九州ラーメン王座選手権 3/17(日)

～門司区 門司港レトロ中央広場

○ 今回私は受付を担当し、沢山の訪れた方たちにコミュニケーションを取った中で、外国人の方とやり取りしたり、チケットの説明をしたりなど、より早く効率的に、そして、何よりお客さんが気持ちよく参加できるようにお手伝いができて、ものすごくやりがいを感じました。活動を通して、コミュニケーションが苦手な私は、自信をもつことができました。ボランティアを通して、1つのイベントを初めから片付けまでみんなでやり遂げる達成感を強く感じ、是非、またこのようなボランティアに参加したいと思います。【北筑高校2年】



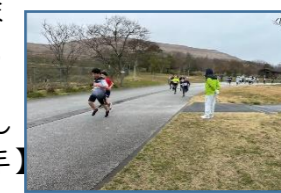
平尾台クロスカントリー 3/17(日)

～小倉南区 平尾台

○ 今回の活動でたくさんの人と触れ合い、自分の知見を深めることができた。今後も継続してボランティアに参加して、多くの人と関わったり触れ合ったりして、今後の自分の進路選択に活かしていきたい。

【戸畑高校1年】

○ 走者が道を間違えないようにコースを監察することは大切なことなのだと感じました。特に、今回イベント中は、悪天候で霧が濃かったため、自身の役割の大事さを実感しました。【美萩野女子高校2年】



PTA子どもフェスタ 多世代交流未来カフェ 3/20(水・祝)～八幡西区 三菱ケミカル

○ たくさんの人と交流することができ、交流することの楽しさを学ぶことができた。小中学生の人達とたくさん話して、たくさん遊んで、これからの自分の進路に向けて考えるきっかけにもなった。小中学生の人達以外にも、他にボランティアで参加していた他校の人や大学生の人と情報共有することができ、他校のことや進路についてたくさん情報を得ることができた。今からは、今回得た情報をもとに自分の進路を決めていきたい。

【北筑高校2年】



われら海岸探偵団 4/7(日)

～若松区 岩屋東海岸

○ 僕は今回の活動が地域の人や環境の役に立つのであればうれしいです。この活動では、父と母と自分の3人で協力して多くのゴミを拾いました。大勢の人が団結して1つの事をやり遂げる達成感を知りました。将来このような人の役に立つ事をしたいです。僕はイソガニを飼っていて、そのための海水をくむために若松の安屋まで毎週末行っています。その海岸はとてもきれいで、ゴミが一つも落ちていません。僕が海岸清掃をしたことで、そこにつながる海もきれいになっていくとうれしいです。【板櫃中学校1年】



平成竹取伝説 4/13(土)

～若松区 ひびきの地区

○ 最初は、景観を整えるために竹を取るのかと思っていたけれど、それだけではなく、自然を保護する面もあることを知りました。竹は再生力や繁殖力がすごく、複数本の竹が1本の竹と繋がって1つになっているのを聞き驚きました。かつて資源として植えられていた竹が、今では使われなくなり、自然環境を変えてしまっていることが、問題になっています。なので、自分なりにどう竹を消費していくべきなのかを考えたいです。

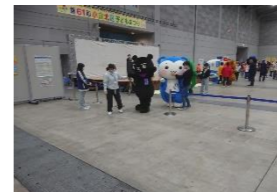
【九州国際大学付属高校2年】



小倉北区子どもまつり 4/21(日)

～小倉北区 西日本総合展示場

○ 最初はとても緊張したのですが、優しく丁寧に教えて頂き充実した一日を過ごすことができました。様々なブースでの活動に参加することができ、イベントの裏側や正しい敬語で丁寧に接客することの難しさを知りました。イベントが終わった後、来場者の方が楽しそうに帰って行かれるのを見て、とても嬉しく感じました。また、ボランティアに参加したいと思うと共に、様々な事を学び、笑顔あふれる世界にしていきたいためには、どうすれば良いのか考えていきたいと思いました。【九州女子大学3年】



若松区子どもまつり 4/28(日)

～若松区 グリーンパーク

○ 今回の活動では、初対面の人と協力して仕事をしたり、祭りに参加している方々とコミュニケーションをとったりしなければいけなくて、上手いかないこともありましたが、とても良い社会体験になったし勉強になりました。今後は、今回の活動を活かして初対面でもスムーズに活動を進められるようにしたいし、これからたくさんボランティア活動をして、進路の参考にしたいと思います。【自由ヶ丘高校2年】



大谷あやめ祭り 5/3(金・祝)

～戸畑区 大谷市民センター

○ 今回の活動を通して、色んな年代の方々とお話することができて、とても良い経験になりました。祭りを運営することにも沢山の協力があり、工夫を凝らして大変さを痛感しました。今回は決まったブースを担当するわけではなく、人手が足りていなさそうな所に自分から声をかけて臨機応変に対応でき、思ったよりもスムーズに進み、片付けなども素早く終わることができました。今回のボランティアに参加して、初めてあやめ祭りを知ったので、これからは自分の地域についても知ってみたいと思いました。【北筑高校3年】



小倉城竹あかり 5/11(土)

～小倉北区 東港コクラボ

○ 今回の活動を通して、邪魔な存在となってしまう竹を利用して「竹あかり」を作っていることを学びました。ドリルで穴を開けることは、さほど難しくなかったけれど、穴と穴が繋がらないようにするきれいな穴を開けるということが難しく(感じられましたが)、とてもやりがいがありました。私は将来北九州市役所の職員になりたいので、この活動で学んだことを活かしつつ、より良い北九州市をつくれるよう頑張りたいと思いました。【麻生公務員専門学校1年】



春の山田の森フェスタ 5/12(日)

～小倉北区 山田緑地

○ 雨で来場者は少なかったけど、その中でもたくさんの人と関わって楽しいと思いました。また、私は小さい子が好きなので、今回のボランティアで少し話せて、とても嬉しかったです。それに、保護者の方も笑顔で「ありがとう」など言ってくれて、恥ずかしいのと嬉しいのとで、またさらに頑張ろうと思えました。今後に活かしたいこととしては、笑顔で明るい声で接するというのをやっていこうと思いました。【中間高校2年】



ハートフルコンサート 5/12(日)

～小倉南区 小倉南生涯学習センター

○ ハートフルコンサートのように市民の方々がステージ上で演じるイベントに参加するのは初めてで、皆さんの生き生きとした姿にとても感銘を受けました。動画で記録を撮る大事な役割を全うできて、ホッとしています。ボランティアを通じて知り合いや友達が増え、毎回参加するのが楽しいです。オカリナ演奏やダンス、フラダンスなど高齢の方々が年齢よりもはるかに若々しく見え、何かを始めるのに年齢は関係ないのだと強く実感しました。【北九州市立大学3年】

